

保護者様

会津美里町立本郷中学校長 小川茂樹

第2回学校評価結果の概要と今後の取り組みについて

大寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、お忙しい中、学校評価アンケート提出のご協力誠にありがとうございました。お陰様で教育活動状況を点検し今後の取組について確認できました。

つきましては、第2回学校評価結果の概要と今後の取組についてとりまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、各種学校評価結果につきましては、本校ホームページに載せましたので、あわせてご覧いただきますようお願いいたします。ご協力、誠にありがとうございました。

記

1 第2回学校評価結果の概要について(①…1学期、②…2学期)

※ 回答数：(1学期)生徒113名、保護者109名、教職員13名

(2学期)生徒111名、保護者106名、教職員15名

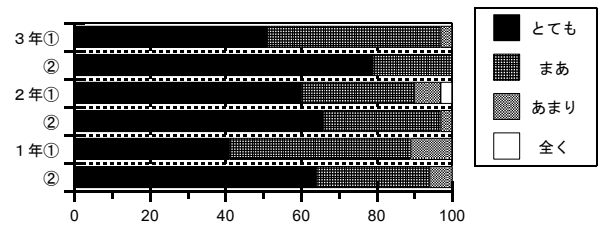
※ グラフの数値は小数点以下を四捨五入したため、合計が100にならない場合があります。

(1) 学校運営全体について

【生徒アンケート】

学校生活は楽しく充実している(%)

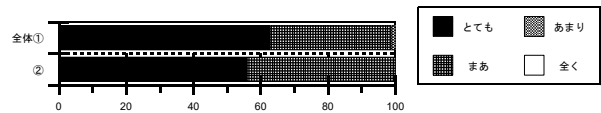
	とても	まあ	あまり	全く
3年①	51	46	3	0
②	79	21	0	0
2年①	60	30	7	3
②	66	31	3	0
1年①	41	48	11	0
②	64	30	7	0



【保護者アンケート】

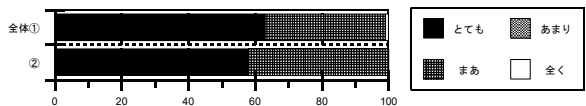
学校の教育方針を理解し、学校に協力したいと思う(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	63	36	1	0
②	56	44	0	0



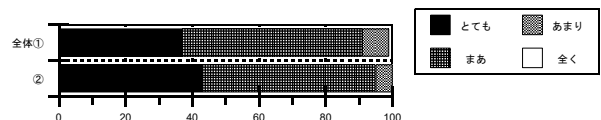
ホームページや学校だより、一斉メールなど学校は情報を発信している(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	63	36	0	1
②	58	42	1	0



地域のよさを生かす学習が進められている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	37	54	8	0
②	43	52	5	0

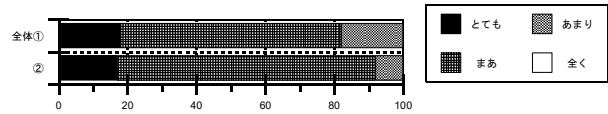


- 「学校生活は楽しく充実している」については、前回同様どの学年も9割以上の生徒が肯定的に回答しました。コロナ禍ではありましたが、授業や部活動、様々な行事や活動が充実できたことによると考えます。否定的な回答もありましたので、引き続き個々の見取りと対応に努めます。
- 保護者アンケートについても、ご回答いただいた全ての方から、「学校の教育方針を理解し、学校に協力したい」という肯定的な回答をいただきました。また、コロナ禍、生徒たちの様子についてお伝えしているホームページの更新や月2回の学校だよりを今後も継続してまいります。
- 地域のよさを生かす学習につきましては、陶芸教室や若い陶芸家さんによる講話、1、2学年での職業人講話や地域の職場訪問等充実した活動が行え、保護者アンケートでは、前回よりも高い評価をいただきました。来年度にむけ、一層の充実を目指した教育課程編成を進めます。

**(2)「確かな学力の向上」に関して
【授業の充実について】**

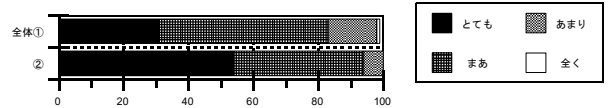
(教師)自分の考えを持ち表現し合う活動の充実(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	18	64	18	0
②	17	75	8	0



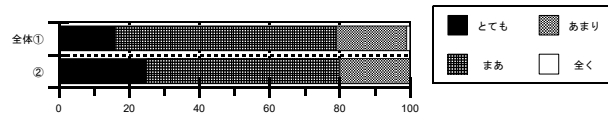
(生徒)互いに考えを述べ自分の考えを深めようとしている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	31	52	15	1
②	54	40	7	0



(保護者)自分の考えを持ち、作文や発表など表現する力がついている(%)

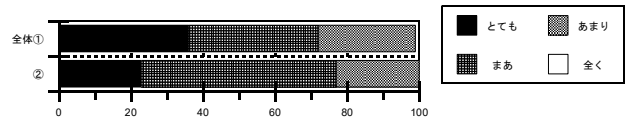
	とても	まあ	あまり	全く
全体①	16	63	20	1
②	25	55	20	0



【ICTの活用について】

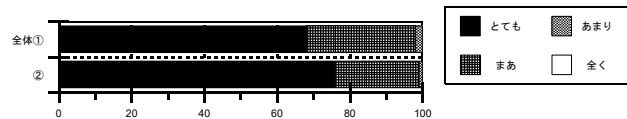
(教師)ICT(タブレット)の活用(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	36	36	27	0
②	23	54	23	0



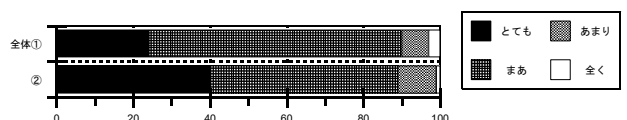
(生徒)電子黒板やタブレットは学習に役立っている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	68	30	2	0
②	76	23	1	0



(保護者)ICT(電子黒板やタブレット)の活用でわかりやすい授業につながっている(%)

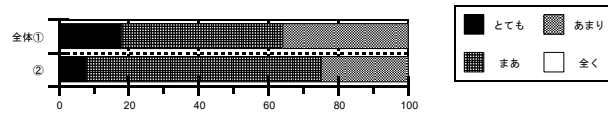
	とても	まあ	あまり	全く
全体①	24	66	7	3
②	40	49	10	1



【家庭学習について】

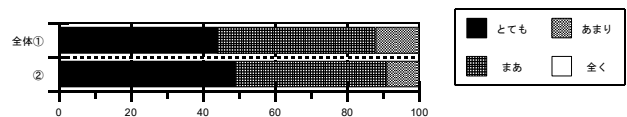
(教師)個に応じた学習方法の支援(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	18	46	36	0
②	8	67	25	0



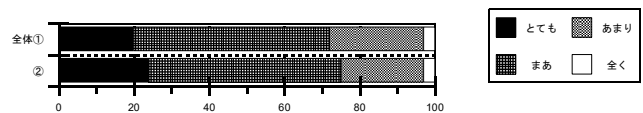
(生徒)先生は自分に合った学習方法を教えてくれる(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	44	44	12	0
②	49	42	9	0



(保護者)家庭学習への取り組みが充実し、習慣化している(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	20	52	25	4
②	24	51	22	3

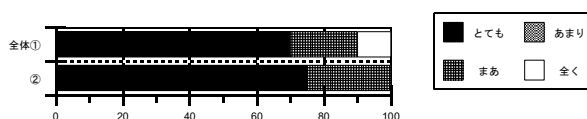


- 学び合いに関しては、前回に比べ教師、生徒とも肯定的な回答が増え9割を超えました。各教科において、ペア学習等をはじめ、タブレットを活用した個々の考えや意見を共有する活動を進めてきたことによると考えます。
- ICTの活用については、タブレットPCについての教員研修を行い、その活用が進みました。調べ学習のみならず、学び合いにも活用でき、ほぼ全員の生徒からも「役立っている」との回答を得ることができました。また、学び合いの後の共有の場を工夫し、「深い学び」となるよう努めてまいります。今後も継続して、ICTを活用した授業を工夫してまいります。
- 家庭学習については、その充実に向けて、個に応じた学習方法の支援に努めてきました。生徒の肯定的な回答が増えたものの、保護者アンケートからは、家庭学習の充実と習慣については、2割を超える否定的な回答になりました。今後、教科と学級担任の一層の連携等、個に応じた支援に努めます。

(3)「豊かな心の育成」に関して 【道徳教育の充実について】

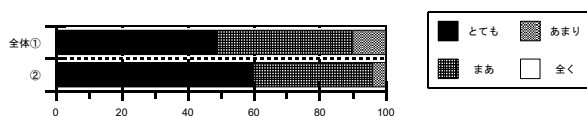
(教師)学年体制による道徳科の充実(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	70	20	0	10
②	75	25	0	0



(生徒)学年の先生方による道徳の授業により学びが深まっている(%)

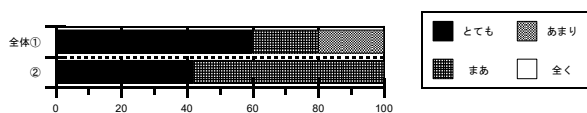
	とても	まあ	あまり	全く
全体①	49	41	10	0
②	60	36	4	0



【高め合う人間関係づくりについて】

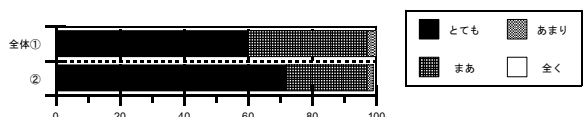
(教師)違いやよさ、がんばりを認め合う機会の設定(自己肯定感の育成)(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	60	20	20	0
②	42	58	0	0



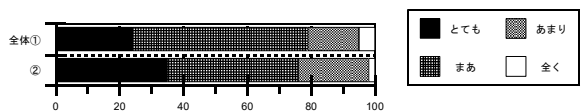
(生徒)互いのよさやがんばりを認め合っている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	60	37	3	0
②	72	25	2	0



(保護者)悪口を言わない、他を思いやるなどよい人間関係が育っている(%)

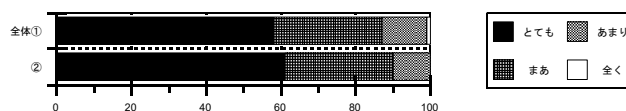
	とても	まあ	あまり	全く
全体①	24	55	16	5
②	35	41	22	2



【基本的生活習慣の育成について】

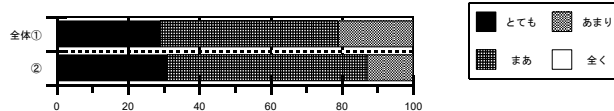
(生徒)自分から進んであいさつをしている。(みさと運動)(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	58	29	12	1
②	61	29	10	0



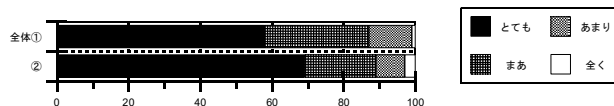
(保護者)「みさと運動」〈特にあいさつ〉ができている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	29	50	21	0
②	31	56	13	0



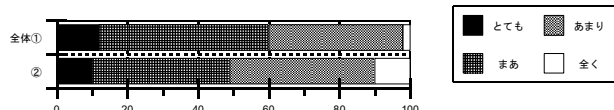
(生徒)「SNS使用のやくそく」を守っている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	58	29	12	1
②	69	20	8	3



(保護者)スマホ・ゲームなどメディアコントロールできている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	12	48	38	3
②	10	39	41	11



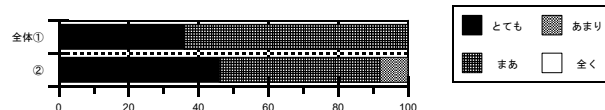
- 道徳教育の充実にむけて、学年担当教員全員による道徳の授業を継続しています。生徒の肯定的な評価も約9割以上となりました。今後もその充実にむけた取り組みを継続してまいります。
- 高め合う人間関係づくりについては、こども園から一緒であることによって、固定化されがちな側面も見られますが、様々な教育活動をとおして、互いのよさやがんばりを認め合うことが一層進んだようです。保護者アンケートからも、よりよい人間関係が育ったとする回答が増えました。一方、否定的な回答も2割ほどみられます。保護者の皆様との情報共有を進めながら、よりよい関係づくりにむけた取り組みを進めてまいります。
- 「メディアコントロール」については、各学年におけるSNS講話等の実施などにより、前回同様、生徒の8割強が「SNS使用のやくそく」を守っていると回答していますが、保護者の5割がメディアコントロールできていないとの回答結果となりました。生徒自身が自らの行動を見つめ、改善にむけて取り組める「自己マネジメント力」の育成にむけご家庭と連携した取り組みを一層充実させてまいります。

(4)「心身の健康・体力の向上」に関して

【心のケアの充実について】

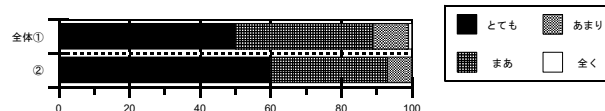
(教師)寄り添った言葉かけの励行(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	36	64	0	0
②	46	46	8	0



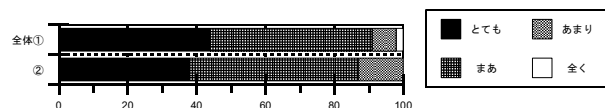
(生徒)先生は、自分の気持ちを理解し、励ましてくれる(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	50	39	10	1
②	60	33	7	1



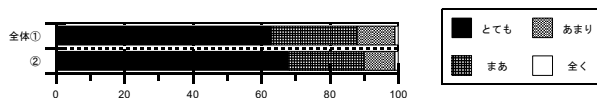
(保護者)教職員は、子どもに寄り添った言葉かけ・対応をしている(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	44	47	7	2
②	38	49	13	0



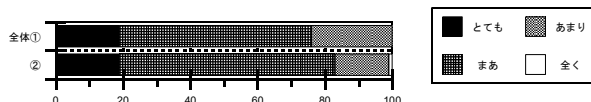
(生徒)悩みや困りごとを相談できる人がいる(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	63	25	11	3
②	68	22	9	1



(保護者)スクールカウンセラー活用のしくみや良さを知っている(%)

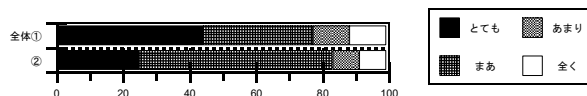
	とても	まあ	あまり	全く
全体①	19	57	24	0
②	19	64	16	1



【体力・運動能力を高める工夫につて】

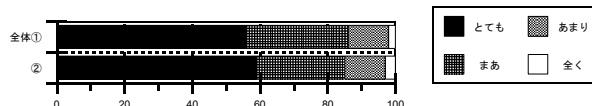
(教師)高まる楽しさを実感する部活動の実施(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	44	33	11	11
②	25	58	8	8



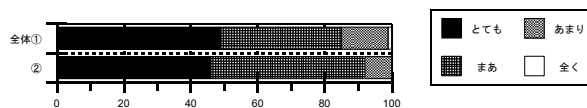
(生徒)部活動は楽しく充実している(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	56	30	12	3
②	59	26	12	3



(保護者)部活動に楽しく熱心に取り組んでいる(%)

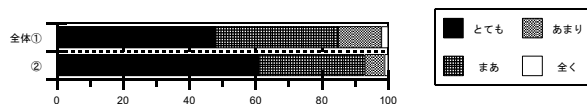
	とても	まあ	あまり	全く
全体①	49	36	14	1
②	46	46	9	0



【健康教育の充実について】

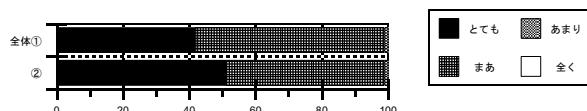
(生徒)新型コロナ感染症対策に向け、手指の消毒やマスク着用、身体的距離に留意している(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	48	37	13	2
②	61	32	6	1



(保護者)学校は新型コロナ対策や病気予防、健康の保持増進に取り組んでいる(%)

	とても	まあ	あまり	全く
全体①	42	57	1	0
②	51	48	2	0

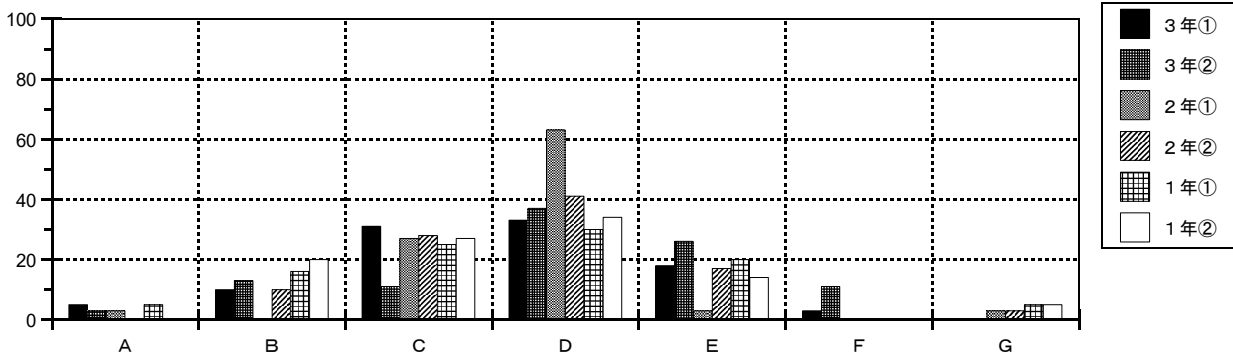


- 心のケアにむけて、継続して寄り添った言葉かけに努めてきました。約9割を超える生徒が、「先生は、自分の気持ちを理解してくれる」と回答しました。また、多くの保護者の皆様からも肯定的な回答をいただきました。今後も生徒の思いを大切に「寄り添った対応」に留意してまいります。また、保護者アンケートの結果からSC活用のしくみやよさの理解はやや進んだものの一層の周知が必要であることがわかりました。
- 部活動については、9割を超す生徒、保護者の皆様から部活動の充実について肯定的な回答をいただきました。各部1、2年生を中心とする新しい体制での活動になりましたので、なお一層高まる楽しさを実感できる生徒主体の活動になるよう留意してまいります。
- 新型コロナ等感染症対策については、保護者の皆様方のご理解、ご協力をいただき進めることができました。オミクロン株の拡大等心配ですが、今後も引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

(生徒)平日どのくらい家庭学習をしていますか(%)

A(していない) B(30分未満) C(30分以上1時間未満) D(1時間以上2時間未満)
E(2時間以上3時間未満) F(3時間以上4時間未満) G(4時間以上)

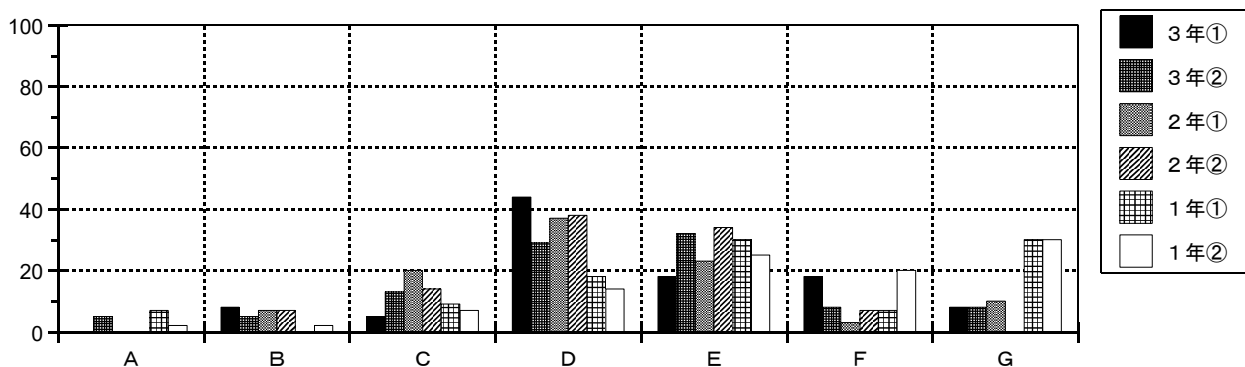
	A	B	C	D	E	F	G
3年①	5	10	31	33	18	3	0
3年②	3	13	11	37	26	11	0
2年①	3	0	27	63	3	0	3
2年②	0	10	28	41	17	0	3
1年①	5	16	25	30	20	0	5
1年②	0	20	27	34	14	0	5



(生徒)平日どのくらいTVやDVDを視聴したり、TVゲームやインターネット、メールをしていますか(%)

A(していない) B(30分未満) C(30分以上1時間未満) D(1時間以上2時間未満)
E(2時間以上3時間未満) F(3時間以上4時間未満) G(4時間以上)

	A	B	C	D	E	F	G
3年①	0	8	5	44	18	18	8
3年②	5	5	13	29	32	8	8
2年①	0	7	20	37	23	3	10
2年②	0	7	14	38	34	7	0
1年①	7	0	9	18	30	7	30
1年②	2	2	7	14	25	20	30



- 1年では全く学習しない生徒が0%となるなど全体的に家庭学習時間が増加しました。一方メディアの使用時間が3時間を超える生徒が半数もあり、よりよい環境づくりのための家庭と連携した取り組みが重要です。
- 2年では、家庭学習の2極化傾向がやや見られるようになりました。また、メディアの使用時間は4時間以上使用する生徒は減ったものの、やや増加傾向にあります。
- 3年では、受験もせまり、全体的に学習時間が増えました。またメディア使用時間についても、使用しない生徒が増えたり、3時間以上の割合が減ったりしており、全体として減少傾向となりました。

2 保護者の皆様からの主な自由記述

- 先生方は、子供ひとりひとりをよく見て、思いや考えをくみ取り理解してくださって、いて感謝しております。
- いつも親身になって子供の相談にのっていただき感謝しております。子供のみならず私共保護者の悩みや不安にも耳を傾けていただけると大変ありがたく思っています。
- 子供たちの個性を尊重し、生かしてくださる先生方のご指導、声かけに感謝しています。ありのままの自分でいて良いのだと自信を持てるようになりました。先生方のサポートで生徒一人一人が他人を認め合い、あたたかい気持ちを持ち合えるようになったと思います。スマライ最高です！！
- テストで悪くてその後再テストを行った際、努力して勉強した結果その成果が出せた時、先生にほめられたとうれしく言っていました。ほめて頂ける事感謝しています。
- 上の子と違い、学習面で授業をきいていてもわからないということにすごく心配です。テストも教科によっては再テストもあったりと、わからない子にとっては、どんどんやる気がなくなってしまっていて、結局塾とか親が教えなければならないのかと感じています。やはり授業の進め方としては、わからない子は自分で家でがんばるしかない感じでしょうか。先生方も忙しいと思いますし、一人一人丁寧にというのは学校では大変だと思うので、家の方でもしっかり指導していきませんが、もう少しできない子、わからない子にも目をかけて頂けると有難いです。よろしく願いいたします。
- (学校から)ご意見ありがとうございます。日々の授業での個別の言葉がけなども含め生徒一人ひとりの思いに寄り添い、やる気を引き出すように努めてまいります。また生徒の状況により教科担任と学級担任の連携した支援もすすめてまいりますので遠慮なく学級担任までご相談ください。
- 今年も部活も学校行事も活発に伸び伸びと参加することが出来ました。秋祭では、準備をすること、学年を超えて協力する大切さを学ぶことが出来ました。部活については試合数を多く組んで頂いた結果、本人たちのやる気と楽しさを持って取り組むことが出来ました。生活面では事の良し悪しを先生方にご教示頂くことで相手の身になって考えなければならないことをそれぞれが考えたと思います。日頃よりコロナ対策にご配慮いただきまして厚く御礼申し上げます。今もコロナ禍ではありますが、子供達が安全に学校生活を送ることが出来て本当に有難いです。来年には受験を控えています、今後ともどうぞよろしく願いいたします。
- 学業のみならず、様々な体験活動をさせていただけることに感謝です。ブリティッシュヒルズでの語学研修や、卒業生の記念講演が印象に残っています。「おんかつ」で本物の音楽に触れたことも、子供たちにとってとても良い刺激になったと思います。
- いつも大変お世話になっています。子どもの日々の様子が学年だより等からよく伝わってきて、有難いです。学年の先生方のかかわりが、子ども達の成長につながっているのがこの3年間を通して、よくわかります。特に秋祭での合唱の発表やそれへ向けての準備、取り組みの様子など、子ども達が意欲的に取り組んでいる様子がよく伝わり、わが子からも感じられました。いつも一人一人により添い、あたたかく見守って下さる先生方に感謝しています。修学旅行(コロナ禍)の件も感謝しています。ありがとうございます。
- (学校から) 今後もコロナ感染症対策を万全に、生徒の活動が充実するよう進めてまいります。ご理解、ご協力よろしく願いいたします。
- 制服について、時代は令和です。時代に合ったデザイン、機能性を備えた制服に変えても良いのではないかと思います。(ジェンダー対応も考慮)
- (学校から) ご意見ありがとうございます。ジェンダー対応も今、大切にしなければならぬ観点です。高田中、新鶴中は、ブレザースタイルとなっていますので、経費負担額の増加等も含め保護者の皆様方の理解をいただきながら、その見直しについて、計画的に進めていくことが大切であると考えます。

たくさんコメントをいただき、ありがとうございました。お気づきのことや心配なことがございましたら、遠慮なく学校までお知らせください。

3 第2回学校評価結果を受けた今後の取り組み

○ コロナ感染症対策を徹底しながら以下の取り組みを進めます。

- 『知』 ① 自分の考えを持ち表現し合う活動(学び合い)の充実のために、授業に必ずペア活動を取り入れ交流活動を進めます。(各教科)→ 継続。
② タブレットを活用した意見交換についての取組を進めます。(各教科)→ 継続。
③ 個に応じた学習方法の支援をするために、学級担任と教科担任が連携し個別の学習方法について支援します。(学級担任、教科担任)
→ 継続。特に必要な場合は、家庭との連携を密にするとともに、職員間の共通理解を深めます。
④ 家庭学習の充実に向けて学習委員会の取組を進めます。(学習委員会)
→ 一層の充実に向けて、各学級の学習に関する連絡用ホワイトボードの活用(学習内容や宿題等の記入)にむけた取り組みを進めます。
- 『徳』 ① 学年体制による道徳科の充実のために、学年外の教員参加によって、道徳科授業を一層充実させます。(各学年)
→ 来年度、学年外の教員参加も計画的に進めていきます。
② 違いやよさ、がんばりを認め合う機会の設定を行うために、帰りの会や部活後のミーティング等で相互の頑張りを認め合う場を設定します。
(学級担任、部活動担当)→ 継続。
③ SNS・メディアコントロールを行わせるために、生徒会で作成した「本郷中学校SNS使用のやくそく」を活用した生徒主体の取組を進めます。(生徒会)
→ 期間を定め、家庭学習の充実、メディアコントロール推進にむけた取り組みを行います。
④ 「みさと運動(特にあいさつ)」の推進に向けて小中が連携した取組を進めます。(生徒指導主事、全職員)
→ 返事も含め、授業や学級、部活動などで意識づけを図っていきます。あわせて小中連携した取り組みを進めます。また、生徒会の取り組みも工夫します。
- 『体』 ① 寄り添った言葉かけの励行のために、生徒との交流や生活ノートを通した生徒理解、丁寧で分かりやすい言葉での対応に留意します。
(全職員)→ 継続。
② SC(スクールカウンセラー)活用のよさ等についての広報を進めます。(学校・保健・教育相談だより)
→ 「保健だより」の中にスクールカウンセラーのコーナーをつくり、様々な情報を発信します。
③ 高まる楽しさを実感する部活動の充実のために、目標や練習方法等についての話し合いをとおして、生徒が積極的に参加できるように配慮するとともに、相互のがんばりの認め合いによる人間関係づくりを進めます。また、保護者の皆様に部活動の様子等についてお伝えしたり必要に応じて保護者の皆様と話し合ったりする場を設けます。(部活動担当)
→ 生徒の自主性を更に高めるよう配慮するとともに、冬季間の全体練習等について2年生のリーダーとしての意識を高めていきます。また、必要に応じて家庭等の連絡等も密に行います。
④ タブレットを活用し、体温や健康状況等を素早く把握するなど新型コロナウイルス感染症対策をすすめます。(養護教諭、学級担任)
→ 2学年で試行しましたが教師のタイムリーな把握は行える一方、生徒は過去のデータを確認できず自身の変化を把握できないことが分かり、従来のカードで行うことにしました。
- 『地域連携』
① 地域人材を活用した授業、部活動を行うために、コロナ感染症対策を講じながら、関係機関や地域の方々との連携を進めます。(各学年、部活動担当)→ 継続。
② 本郷焼の製作・販売、りんごの摘果活動が、より有意義な体験活動となるよう事前の調べ学習と体験活動、その後の地域に関する学習等を連携させていきます。(総合担当)
→ 次年度の教育課程編成にむけ、キャリア教育との関連を深めながら、1、2年「地域理解」、3年「探究・提言」の形でのカリキュラムづくりを工夫します。

